

大隈重信記念館だより



第21号 平成30年1月4日発行

大隈重信記念館 佐賀市水ヶ江 2-11-11

TEL・FAX:0952-23-2891

HP☆<http://www.okuma-museum.jp>

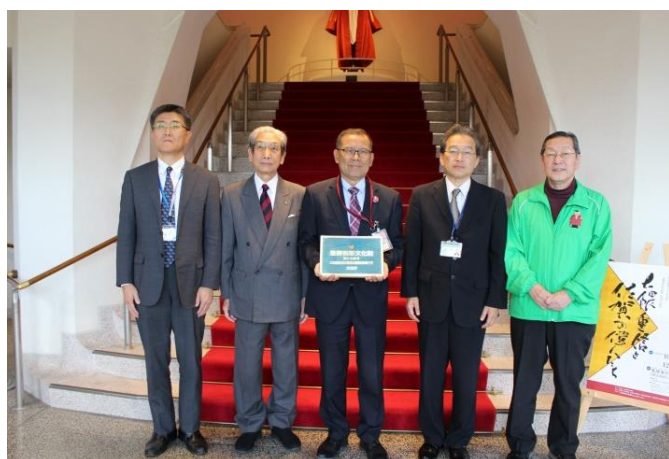
Facebookで日々の情報を更新中です☆<https://www.facebook.com/okuma.memorial.museum>



新年明けましておめでとうございます 本年もどうぞよろしくお願いいたします!!

平成30年は、明治維新150年の節目の年ということで、佐賀県内でも各地で関連イベントが開催されています。大隈重信記念館では、例年開催している企画展のほか、特別企画展や色々なイベントを構想中です。4年に及ぶリニューアル事業を終え、生まれかわった記念館と大隈重信旧宅（生家）で、みなさまをお待ちしております。

登録有形文化財登録プレート贈呈式



昭和42（1967）年10月25日に開館した大隈重信記念館が50周年を迎える記念すべき日に合わせ、『登録有形文化財登録プレート贈呈式』が開催されました。早稲田大学出身の建築家、今井兼次氏による建築理念をコンクリートによるやわらかな曲面で表現した記念館は、施工業者である松尾建設の施工技術の高さが窺え、再現することが容易でない建築物であることが評価され、今回の登録に至りました。

佐賀県文化財課の江島様より、当館の江口館長へ贈呈されました登録プレートは、記念館に隣接する石碑に設置されました。ご来館の際には是非注目してみてください。



大隈侯 97 回忌法要のお知らせ

1月10日は大隈侯の命日です。大隈家の菩提寺である龍泰寺（佐賀市赤松町）では毎年、早稲田大学校友会佐賀県支部の方々を始め、関係者の方々に参列いただき、法要が営まれています。今年は97回忌。明治維新150年の年に、改めて大隈侯の偉業と偉大な遺志を偲んでいただけたらと思います。





－特別企画展－

『大隈重信と佐賀の偉人たち』好評終了

10月25日から12月24日まで当館で開催しておりました企画展『大隈重信と佐賀の偉人たち』は、お陰様で大変好評のうちに終了することができました。ありがとうございました。会期中、バルーンフェスタ開催に合わせた大隈重信旧宅(生家)の特別公開もあり、県内外からたくさんのお客様にご来館いただきました。



また、来る2月11日より次の企画展『大隈重信のルーツを辿る－藩士から明治政府へ－』を開催いたします。近代国家への道を歩み始めた日本の激動の時代、佐賀の一藩士だった大隈重信は、どのようにして頭角を現し、そして明治新政府で奮闘していったのでしょうか。貴重な文書を読み解きながら、情熱を持って理想実現へ奮闘していく若き日の大隈侯の姿を探っていきます。是非ご来館ください。

会期：平成30年2月11日(日)～平成30年3月21日(水) ※休館日なし

場所：大隈重信記念館2階企画展示室 **時間**：9時～17時(入館は16:30まで)

入館料：大人300円、小中学生150円／団体(20名以上)大人200円、小中学生100円

※会期中の土・日・祝日はボランティアグループ「まきの会」による生家の案内もあります。

案内時間：10時～16時



『和服帯刀姿の大隈』

(写真絵はがき)』

当館蔵

親交の証・桜苗木植樹



東日本大震災で被災した福島県のサクラを全国に植える「福島サクラモリプロジェクト」に参加する同志社校友会佐賀県支部様より、当館に桜の苗木の贈呈がありました。

同志社大学創設者の新島襄と、早稲田大学創始者の大隈重信とは親交があり、大隈は新島の大学設立のために寄付金を出して協力するなど、その関係は深いものでありました。

そのご縁から当館が桜の植樹先選ばれ、秋の深まった11月に、苗木贈呈式と、植樹式が行われました。まだ小さな親交の苗木の成長と被災地の復興を願いながら、皆様に見守っていただければ嬉しく思います。



ふるさと応援寄付金(ふるさと納税)のご案内

佐賀市では、「大隈重信記念館」及び「大隈重信旧宅(生家)」の保存事業や、大隈侯の人物・功績の顕彰事業などに活用させていただくため、支援をお願いしております。皆様からいただいた寄付金は大切に活用させていただきます。是非、皆様のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。※寄附をいただいた方は、当館内のライブラリーカフェの銘盤にお名前、木札を掲示させていただいております(希望者のみ)

これまでの実績のご報告

平成26年度	43件	45万6000円
平成27年度	110件	185万円
平成28年度	139件	274万6800円
平成29年度(4月～10月)	72件	88万8000円